



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 堀田丸正株式会社

コード番号 8105 URL <http://www.pearly-marusho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井澤 一守

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 矢部 和秀

TEL 03-3548-8139

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,600	1.9	△58	—	△60	—	△64	—
27年3月期第1四半期	1,571	△38.1	△64	—	△60	—	153	—

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 △47百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 150百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△1.40	—
27年3月期第1四半期	3.35	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	4,811	—	2,957	—	61.5	—	64.46	—
27年3月期	5,122	—	3,097	—	60.5	—	67.49	—

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 2,957百万円 27年3月期 3,097百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,325	2.2	△33	—	△31	—	△40	—	△0.87
通期	7,195	4.0	48	—	52	—	30	279.3	0.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	49,280,697 株	27年3月期	49,280,697 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	3,394,084 株	27年3月期	3,391,084 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	45,888,413 株	27年3月期1Q	45,891,967 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀による金融緩和政策を背景に円安・株高が進行し、企業収益や雇用情勢に改善が見られるなど景気は緩やかな回復基調にあるものの、中国をはじめとする新興国の経済動向や欧州の金融不安による影響、円安による物価上昇など、先行きは不透明な状況であります。

当衣料品業界におきましては、円安による原材料価格の上昇や、昨年4月の消費税増税などによる実質賃金の低下に伴う節約志向の高まりなど個人消費は低迷しており、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高16億円（前年同四半期比1.9%増）、営業損失は58百万円（前年同四半期は営業損失64百万円）、経常損失は60百万円（前年同四半期は経常損失60百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は64百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益1億53百万円）となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

和装事業は、百貨店閉鎖の影響などもあり関西圏の百貨店への売上が低調に推移しました。また、企画催事等の不振も続き売上高は減少しましたが、粗利率の改善により赤字幅は減少しました。この結果、売上高3億24百万円（前年同四半期比4.2%減）、営業損失は16百万円（前年同四半期は営業損失18百万円）となりました。

寝装事業は、ギフト販売は順調に推移しましたが、量販店への販売が低調に推移し売上高は減少しました。また、高止まりした原材料の価格転嫁が進まず、粗利益率も低下しました。この結果、売上高1億50百万円（前年同四半期比1.0%減）、営業利益は2百万円（同21.8%減）となりました。

洋装事業は、取引先の倒産などもあり専門店への売上が伸びず、百貨店店舗の不振も続きました。また、為替の影響による粗利益率の悪化もあり営業損失となりました。この結果、売上高6億87百万円（前年同四半期比4.0%減）、営業損失は4百万円（前年同四半期は営業利益2百万円）となりました。

意匠然糸事業は、中国国内で日本製の差別化商材の売上が伸び、日本国内ではアパレルメーカーへのストレッチ系の糸が引き続き売上を伸ばしました。この結果、売上高4億37百万円（前年同四半期比20.2%増）、営業利益は20百万円（同62.8%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は37億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億17百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が2億6百万円、商品及び製品が77百万円減少したことによるものであります。固定資産は10億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が25百万円増加しましたが、敷金及び保証金が8百万円、長期貸付金が6百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は48億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億10百万円減少いたしました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は16億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億65百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が82百万円、電子記録債務が39百万円減少したことによるものであります。固定負債は1億84百万円となり前連結会計年度末に比べ6百万円減少いたしました。これは主に繰延税金負債が7百万円増加したものの、長期借入金が12百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は18億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億71百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は29億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億39百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失64百万円及び剰余金の配当91百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は61.5%（前連結会計年度末は60.5%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、前回（平成27年5月15日付「平成27年3月期決算短信」にて公表しております。）の内容から変更はありません。

今後、業績予想に変更等の必要が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しておりますが、実際の数値は今後様々な要因により予想数値と異なる結果になる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	985,889	940,211
受取手形及び売掛金	1,364,539	1,158,426
電子記録債権	90,947	93,984
商品及び製品	1,459,324	1,382,176
仕掛品	23,035	16,394
原材料及び貯蔵品	51,469	71,042
前払費用	35,398	31,131
短期貸付金	24,515	24,515
未収入金	14,629	15,729
預け金	4,273	2,409
その他	6,404	5,238
貸倒引当金	△26,319	△24,217
流動資産合計	4,034,108	3,717,043
固定資産		
有形固定資産	576,269	573,717
無形固定資産	41,560	37,970
投資その他の資産		
投資有価証券	113,442	138,629
長期貸付金	95,845	89,722
敷金及び保証金	79,125	70,218
破産更生債権等	146,663	152,639
長期前払費用	13,672	15,771
その他	176,218	176,211
貸倒引当金	△154,165	△160,096
投資その他の資産合計	470,802	483,095
固定資産合計	1,088,632	1,094,783
資産合計	5,122,740	4,811,827

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	955,231	872,574
電子記録債務	353,385	314,198
短期借入金	240,000	207,000
1年内返済予定の長期借入金	51,439	50,570
リース債務	4,731	4,774
未払法人税等	28,375	5,288
未払消費税等	24,996	22,960
賞与引当金	10,000	11,980
返品調整引当金	13,495	9,903
前受金	2,814	—
その他	150,498	170,272
流動負債合計	1,834,967	1,669,523
固定負債		
長期借入金	116,704	103,823
長期未払金	40,611	40,611
リース債務	17,080	15,870
繰延税金負債	15,681	23,673
資産除去債務	627	628
固定負債合計	190,704	184,607
負債合計	2,025,672	1,854,131
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,975,070	1,975,070
資本剰余金	273,652	273,652
利益剰余金	980,096	824,064
自己株式	△188,787	△189,008
株主資本合計	3,040,031	2,883,778
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,339	49,103
為替換算調整勘定	24,696	24,814
その他の包括利益累計額合計	57,036	73,917
純資産合計	3,097,067	2,957,696
負債純資産合計	5,122,740	4,811,827

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,571,090	1,600,371
売上原価	1,066,610	1,114,357
売上総利益	504,479	486,013
販売費及び一般管理費	568,726	544,303
営業損失(△)	△64,246	△58,289
営業外収益		
受取利息	5,379	613
受取配当金	1,124	1,305
受取賃貸料	1,680	2,100
その他	1,342	387
営業外収益合計	9,525	4,405
営業外費用		
支払利息	1,836	1,322
手形売却損	632	687
為替差損	—	2,624
賃貸費用	1,501	1,641
その他	1,311	284
営業外費用合計	5,281	6,561
経常損失(△)	△60,001	△60,444
特別利益		
関係会社株式売却益	232,998	—
特別利益合計	232,998	—
特別損失		
有形固定資産除却損	1,012	—
特別損失合計	1,012	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	171,983	△60,444
法人税、住民税及び事業税	18,689	3,828
法人税等調整額	△264	△20
法人税等合計	18,424	3,807
四半期純利益又は四半期純損失(△)	153,559	△64,252
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	153,559	△64,252



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	153,559	△64,252
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△268	16,763
為替換算調整勘定	△3,074	118
その他の包括利益合計	△3,343	16,881
四半期包括利益	150,216	△47,371
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	150,216	△47,371

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	和装事業	寝装事業	洋装事業	意匠燃糸 事業	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	338,539	151,699	715,448	364,178	1,569,865	1,225	1,571,090	—	1,571,090
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	6,900	6,900	△6,900	—
計	338,539	151,699	715,448	364,178	1,569,865	8,125	1,577,990	△6,900	1,571,090
セグメント利益 (又はセグメント 損失(△))	△18,984	2,634	2,895	12,555	△897	1,757	859	△65,105	△64,246

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業及びブランドデザイン企画業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△65,105千円には、セグメント間取引消去△3,880千円、のれん償却額9,663千円、各報告セグメントに配分していない全社費用59,323千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門経費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	和装事業	寝装事業	洋装事業	意匠燃糸 事業	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	324,411	150,111	687,018	437,604	1,599,146	1,225	1,600,371	—	1,600,371
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	6,900	6,900	△6,900	—
計	324,411	150,111	687,018	437,604	1,599,146	8,125	1,607,271	△6,900	1,600,371
セグメント利益 (又はセグメント 損失(△))	△16,128	2,060	△4,029	20,440	2,343	1,156	3,499	△61,789	△58,289

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業及びブランドデザイン企画業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△61,789千円には、セグメント間取引消去△216千円、各報告セグメントに配分していない全社費用62,006千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門経費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。